



明 平成30年度厚岸町優良青少年表彰式 るい社会を築くため

11月6日、役場で『平成30年度厚岸町優良青少年表彰式』が行われ、真龍小学校6年の前畑星奈さん、厚岸翔洋高校3年の林菜乃花さん、町内グループホームに勤務している西森祐太さんが受賞し、若狭町長から表彰状と記念品が贈られました。前畑さんは、砲丸投で北海道小学生陸上競技交流大会に出場し優勝、林さんは、生徒会副会長やバドミントン部副部長を務め、文武両道に励んでいること、西森さんは、厚岸かぐらの伝承活動が評価されての受賞となりました。

愛 きみに編む椅子 着のある椅子作り

11月10日、木工センターで、音威子府高校木工指導員の澤口さんを講師に招き、『きみに編む椅子』が開催され、町内の親子など15人が参加しました。

厚岸町内で間伐された木材を使用して椅子を作り、座面は『ペーパーコード』という紙で作られたロープを使用し、編んでいく作業をしました。4時間程かけて椅子を完成させ、参加者からは「大変だった分、大切に使いたい」、「孫にプレゼントしたい」と話していました。



力 厚岸町民文化祭作品展示会 作が勢揃い

11月2日から11月4日まで、『厚岸町民文化祭作品展示会』が社会福祉センターで行われ、書道や絵手紙、手工芸などの作品が並び、多くの人が鑑賞に訪れました。

繊細に表現された生け花や、道東の自然や動物をとらえた写真、かわいく描かれたイラストやヒンメリなどの作品は、訪れた人を楽しませていました。

期間中にはお茶会と、パステルアート体験も開催されました。



フットサル教室 プロの技術を実践

11月10日、『宮原勇哉選手を応援する会』主催によるフットサル教室が真龍小学校体育館で開催されました。

コーチとして、エスポラーダ北海道の宮原勇哉選手と田辺陸選手を招き、厚岸オストラFCに所属する子どもたちへ、技術指導を行いました。

最初は子どもたちも緊張していた様子でしたが、コーチの指導のもと、パスやドリブル、シュートなどを実践し、一緒に汗を流しました。

